

ワールドスケートジャパン スケートボード  
2022 年国際大会派遣基準

国際大会派遣基準

・ WSJ は国際連盟 World Skate (WSK) の行う大会に選手を派遣する。派遣選手優先順位は日本選手権及び日本 OPEN のランキングで決定される。

順位	2021 日本選手権	2022 春 日本 OPEN
1 位	3,000P	1,900P
2 位	1,100P	500P
3 位	900P	400P
4 位	700P	300P
5 位	500P	200P
6 位	300P	100P
7 位	200P	80P
8 位	100P	60P
9 位	50P	30P
10 位以下	48P~(以降-2P)	28P~(以降-2P)
予選落ち	一律 2P	一律 2P

- ① 2021 年日本選手権・2022 年日本 OPEN WSJ ランキング 1 位の選手
- ② 2021 年日本選手権・2022 年日本 OPEN WSJ ランキング 2 位の選手
- ③ 2021 年日本選手権・2022 年日本 OPEN WSJ ランキング 3 位の選手
- ④ 2021 年日本選手権・2022 年日本 OPEN WSJ ランキング 4 位の選手
- ⑤ 2021 年日本選手権・2022 年日本 OPEN WSJ ランキング 5 位の選手
- ⑥ 2021 年日本選手権・2022 年日本 OPEN WSJ ランキング 6 位の選手  
以下 WSJ ランキング上位者より派遣

- ・ 権利辞退選手がいる場合は選手の繰上げが行われる。
- ・ 渡航費用負担は強化選手ランクに準ずる。
- ・ 派遣人数については大会及びカテゴリーごとに WSJ で決定される。
- ・ WSK の派遣基準が変更になった場合は、それに伴い WSJ 派遣基準も更新する場合がある。
- ・ 国際オリンピック委員会(IOC)及び WSK が Qualification System を変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合がある。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと WSJ が認めた場合は本基準を変更する場合がある。
- ・ JOC 派遣大会の中でオリンピック大会以外の IOC・OCA 等の選手選考については選考大会を設け、成績上位から WSJ の定める人数を派遣対象とする。選考大会の開催が不可能である場合は WSJ ランキング順位のポイント上位から選出し、派遣対象とする。

令和3年11月10日